研究課題「EBV 移植後リンパ増殖症に対しテトラマ一解析が行われた患者の予後に関する後方視的研究」に関する情報公開

1. 研究の対象

2013 年~2017 年までの間に本学または共同研究機関において同種造血幹細胞移植後に EBV-LPD と診断され、テトラマー法により末梢血中の EBV-CTL が測定されている方

2. 研究目的 · 方法 · 研究期間

研究目的:テトラマー法を用いて測定された血中のEBV-CTLの存在と患者背景、EBV-LPDの 予後を調べること

研究方法:患者の診療録をもとに収集した連結可能匿名化された各種診療情報を集計して 解析する。

研究期間:実施承認日~ 2020 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:病歴、治療歴、血液検査結果、副作用等の発生状況、カルテ番号等

4. 外部への試料・情報の提供

ありません

5. 研究組織

島根大学医学部附属病院 腫瘍センター/腫瘍・血液内科 鈴木律郎 慶應義塾大学医学部 血液内科 森毅彦 京都大学 血液・腫瘍内科 川端浩

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内 で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理 人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出 ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

名古屋市昭和区鶴舞町 65

052-744-2294

名古屋大学医学部附属病院 先端医療開発部 先端医療・臨床研究支援センター 西尾信博

研究責任者:

名古屋大学大学院医学系研究科 総合医学専攻発育・加齢医学 教授 高橋義行

研究代表者:

名古屋大学大学院医学系研究科 総合医学専攻発育・加齢医学 教授 高橋義行